

漢方製剤 薬価基準収載

識別コード NC127

ま おう ぶ し さい しん とう

コタロー- 麻黄附子細辛湯

劇薬 エキスカプセル

感冒、気管支炎に
麻黄附子細辛湯。

感冒・気管支炎の諸症状を
緩和、改善します。



- ☐ 微熱や悪寒がある。
- ☐ 全身倦怠感がある。

●麻黄附子細辛湯で唯一の**カプセル剤**
●**眠気を誘発する成分は
配合していません**

4. 効能又は効果

全身倦怠感があって、
無気力で、微熱、悪寒するもの。
感冒、気管支炎。

6. 用法及び用量

通常、成人 1日6カプセル(1.68g)を2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

8. 重要な基本的注意

- 1 本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 2 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。プシを含む製剤との併用には、特に注意すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意(一部抜粋)

9.1.1 合併症・既往歴等のある患者

- 1.1 体力の充実している患者[副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]

- 1.2 暑がりや、のぼせが強く、赤ら顔の患者[心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ、悪心等があらわれることがある。]
- 1.3 著しく胃腸の虚弱な患者[口渇、食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐等があらわれることがある。]
- 1.4 食欲不振、悪心、嘔吐のある患者[これらの症状が悪化するおそれがある。]
- 1.5 発汗傾向の著しい患者[発汗過多、全身脱力感等があらわれることがある。]
- 1.6 狭心症、心筋梗塞等の循環器系の障害のある患者、又はその既往歴のある患者[当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。]
- 1.7 重症高血圧症の患者[当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。]
- 1.8 排尿障害のある患者[当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。]
- 1.9 甲状腺機能亢進症の患者[当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある。]

10. 相互作用

10.2 併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
マオウ含有製剤：葛根湯、小青竜湯、麻黄湯 等 エフェリン類含有製剤：エフェリン塩酸塩、 dl-メチルエフェリン塩酸塩、 フェキソフェナジン塩酸塩・塩酸ブイドロエフェリン 等 モノアミン酸化酵素(MAO)阻害剤：セレギリン塩酸塩、 ラサギリンメシル塩酸塩 等 甲状腺製剤：チロキシン、リオチロニン 等 カテコールアミン製剤：アドレナリン、イソプレナリン 等 キサンチン系製剤：テオフィリン、ジプロフィリン 等	不眠、発汗過多、 頻脈、動悸、全 身脱力感、精神 興奮等があらわ れやすくなるの で、減量するな ど慎重に投与す ること。	交感神経刺激 作用が増強され ることが考えら れる。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

- 1.1.1 肝機能障害、黄疸(いずれも頻度不明)：AST、ALT、Al-P、γ-GTP等の著しい上昇を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがある。

11.2 その他の副作用(一部抜粋)

動悸、胃部不快感、排尿障害

22. 包装

- 100カプセル(10カプセル×10)[PTP]
- 300カプセル(10カプセル×30)[PTP]
- 600カプセル(10カプセル×60)[PTP]

※その他の注意事項等情報等については電子添文をご参照ください。

小太郎漢方製薬株式会社

資料請求先 小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部
〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106 FAX06(6377)4140
(9:00～17:30/土、日、祝日、弊社休日を除く)

(2023年11月作成)